

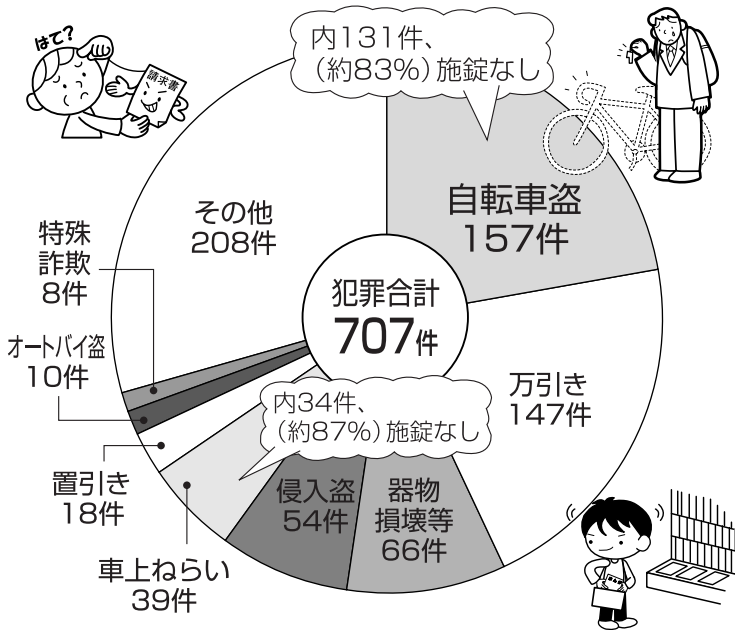


## 令和2年



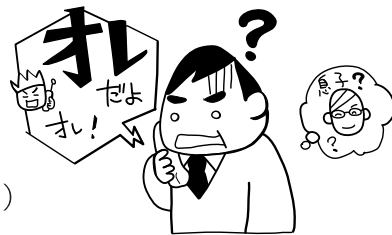
# 犬上・彦根地区の刑法犯発生状況

- 令和2年中における犬上・彦根地区の刑法犯の発生は、707件で、前年(728件)と比較して2.9%減少となり、犯罪ピーク時の平成14年(3,376件)からは、4分の1近くまで減少しました。
- 犯罪の種別では、侵入盗や乗り物盗、万引きなどの窃盗犯が、刑法犯総数の7割以上を占め、527件発生しました。
- 車の中の財布等の貴重品が盗まれる車上ねらいは39件、パチンコ店やインターネットカフェ等で置き忘れた財布等が盗まれる置き引きは18件の発生があり、このような被害に遭わないためには、貴重品は置きっぱなしにしないようにすることが大切です。



## 特殊詐欺にだまされないために!

- 令和2年の滋賀県内における「特殊詐欺」の被害状況  
発生件数 88件 (内65歳以上の高齢者被害 60件)  
被害額 約1億5,109万円  
(内65歳以上の高齢者被害額 約1億865万円)
- 令和2年の彦根警察署における「特殊詐欺」の被害状況  
発生件数 8件 (内65歳以上の高齢者被害 4件)  
被害額 約710万円 (内65歳以上の高齢者被害額 約497万円)

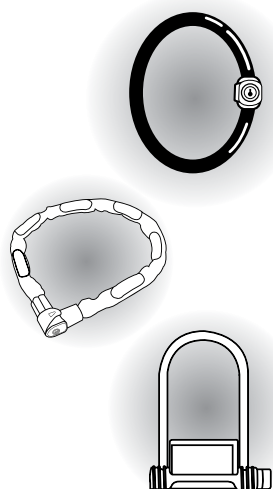


### 詐欺の騙し文句 (一例)

- **息子を名乗るオレオレ詐欺**  
「風邪をひいて声が変わった」、「携帯電話の番号が変わった」、「弁護士費用・示談金が必要」
- **警察官、銀行協会等を名乗るオレオレ詐欺**  
「あなたの口座が犯罪に使われています」、「銀行協会(金融庁)の者がキャッシュカードを預かります」
- **市役所職員等を名乗る還付金詐欺**  
「保険の還付金があります」、「キャッシュカードを封筒に入れて置いてください」、「近くのATMまで行ってください」
- **訴訟最終告知はがきによる架空請求詐欺**  
「訴訟を取り下げるのにお金が必要です」

◎このような電話があれば、詐欺と疑い、お金の引き出しや振込み、受渡しを要求されても断りましょう。また、警察官や銀行協会等がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。一人では対応せず、家族や警察に必ず相談しましょう。

# 鍵をかけて被害防止!



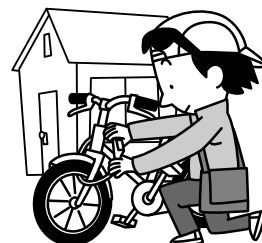
昨年発生した盗難被害で最も件数の多い自転車盗は、157件です。前年と比較して9件減少しましたが、そのうちの約8割は鍵をかけ忘れて盗まれたものです。

自転車から離れるときは、少しの間でも必ず鍵をかけてください。

また、駐車中に車内の貴重品が盗まれる車上ねらい被害が昨年31件あり、その約8割は鍵のかけ忘れです。

また、多数の車が駐車されている駐車場だけでなく、自宅の駐車場でも被害が発生しています。

どこにおいても、車から離れる時は必ず鍵をかけるようにしてください。



# 地域のかで子どもを守るう!



昨年も全国では、子どもが被害者となる悲惨な事故や事件が発生しています。

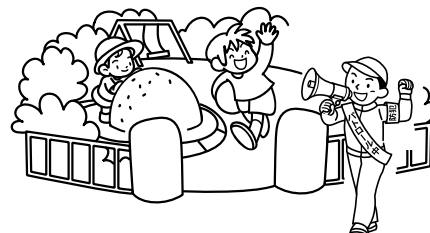
子どもの登下校時等の安全を確保するためには、地域社会のみなさんお一人お一人の力が必要です。

みなさんの日常生活の中で、子どもの登下校時間に通学路で子どもを見守る「ながら見守り」活動にご協力をお願いいたします。

また、不審者を見かけられた際は、すぐに110番してください。

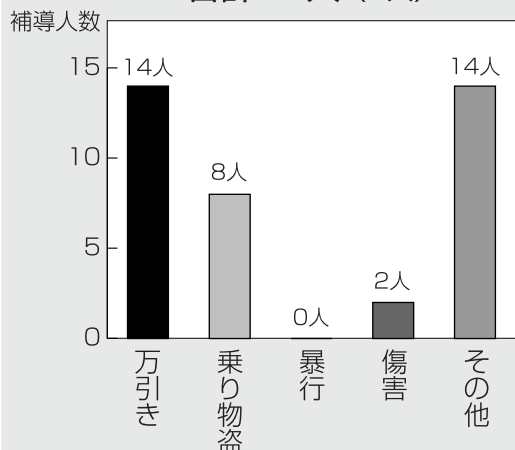
## 〈「ながら見守り」の例〉

- ・ 犬の散歩をしながら見守る
- ・ 散歩しながら見守る
- ・ 農作業をしながら見守る
- ・ 自転車に「パトロール中」のプレートを付けて移動しながら見守る



## 令和2年 犬上・彦根地区の少年非行状況

刑法犯検挙・補導人数  
合計38人 (6人)



不良行為による補導人数  
合計133人 (29人) ※ ( )内は女子で内数

